

……支援室長就任ごあいさつ……

皆様、こんにちは。このたび支援室室長を拝命した門田です。

令和2年より滝澤先生が室長を務められ、副室長として活動を行ってまいりました。

COVID-19感染症の第6波が落ち着きつつあり社会活動が再開されてきています。

約2年間に渡る第6波までのCOVID-19感染症の経緯を振り返り、今後の新たな変異株や  
新型コロナウイルス感染症に備えて支援室ができる活動を模索するタイミングと考えています。

従来の介護と医療の連携の支援に加え、在宅療養者の感染症にたいして病院や診療所との連携の  
ための有効な提案や援助が出来るようになればと考えています。

このたびは副室長として訪問診療で経験豊富な町田先生に就任していただきました。

支援室開設から6年が経過し経験を蓄積し、菅田コーディネーター、高田コーディネーター、  
奥事務担当職員などの職員とともに日々研鑽を積み皆様のお役に立てるよう前進したいと思います。

宜しくお願い致します。

朝霞地区医師会地域包括ケア支援室のホームページをオープンしました！

<http://areacare.asakamed.com/>



■■■ 次のような情報提供をしています ■■■

- ・お知らせ：医療・介護に関する情報
- ・業務内容（医療・介護相談、医療介護従事者研修の企画・開催など）
- ・重点事業（入退院支援・訪問看護ネットワークづくり、在宅緩和ケア普及啓発、看取り）
- ・MCS
- ・支援室便り

是非、覗いてご意見、ご感想、共有したいという情報等をお寄せいただき、  
皆様と共に良い内容に育てていきたいと思っております。

また地域包括ケア支援室では、医療・介護連携に関する相談支援を行っています。  
医療・介護・福祉に関する相談、支援（対応）でお困りなこと等、お気軽にご相談下さい。

# 令和4年度の朝霞地区医療・介護連携推進事業計画が決まりました！

令和4年度第1回朝霞地区在宅医療・介護連携推進会議を5月16日に開催し、今年度の推進事業計画を検討いたしました。

昨年度に引き続き在宅療養者の生活の場において、医療と介護の連携した対応が求められる4つの場面「①入退院支援」「②多職種協働による日常療養生活の支援」「③急変時の対応」「④患者が望む場所での看取り」に対応した事業を計画しました。

## ①入退院支援

朝霞地区入退院支援ルールの普及として活用事例の紹介、シンポジウムの開催

## ②多職種協働による日常療養生活の支援

MCSの普及啓発、朝霞地区の訪問看護ステーションネットワークづくりの推進、在宅緩和ケア地域連携事業(県受託事業)

## ③急変時の対応

救急隊との連携として、看取り研修会等へのご案内

## ④患者が望む場所での看取り(県受託事業)

■医療、介護職対象:ACP研修会

■住民への啓発:ACP普及啓発講師人材バンク登録制度

〈R4登録医〉昨年度の4名の医師に加え7名の先生にご協力をいただき、各市で高齢者サロン等地域に出向いてACPの普及活動を行います。

### 朝霞市

稲生 実枝先生(塩味病院)

横山郁夫先生(メダグリクリニックあさか)

### 志木市

檜原 正基先生(柳瀬川ファミリークリニック)

相原大和先生(柏町クリニック)

### 和光市

木下 朋雄先生(和光ホームケアクリニック)

### 新座市

堀越 洋一先生(堀ノ内病院)

海江田亮先生(海江田医院)

その他、昨年度の各種アンケートの中でご要望のあった業務継続計画(BCP)・カスタマーハラスメントの研修については、すでに厚生労働省の動画研修や埼玉県研修情報をHPにてご案内しました。また、ケアマネ研修のご要望については、研修内容を検討しています。随時詳細をHP等でご案内していきます。

## 「情報連携検討ワーキンググループ」を設けました!!

先の4つの推進事業の「②多職種協働による日常療養生活の支援」の課題の一つとして、埼玉県、医師会が推進している情報連携ツール「MCS」の普及について、昨年度のアンケート調査の結果を基に検討を始めました。メンバーは、朝霞地区在宅医療・介護連携推進会議委員の中から、医師、ケアマネ、MSW、訪問看護師、地域包括支援センター(代表)、行政職員(代表市・保健所)の7名です。6月27日の第1回会議では、アンケート結果の振り返り、分析、現状把握、普及に向けたアイデア等、活発な意見交換がありました。現場の皆様のお得感のあるプレゼンテーションができるようにしたい!とメンバー頑張っています。

## 新型コロナウイルス感染症に関するアンケート調査にご協力ください

朝霞地区医師会地域包括・在宅医療小委員会では、今回のコロナ対応の経験を振り返り、コロナの次の波や新たな感染症に備えた更なる病診連携の強化・医療介護連携の強化を図る目的で、

- ①新型コロナに関する医師会医療チームの発足、
- ②介護事業者に対して新型コロナに関する正しい知識や技術の伝達支援の仕組みを検討しています。つきましては、7月に地区内の病院、介護事業所にアンケート調査をお願いしています。多くの機関のご協力をお願いいたします。

